

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	2
サポートクラス	ガーデナー	Lv.1:	ガーデナー	性別	女性
称号クラス				年齢	26
種族	ヴァーナ			境遇	義理の親
出自 (効果)	魔術師			目標	修行

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	8	7	12	10	10	9	9
ボーナス	2	2	4	3	3	3	3
クラス修正	0	2	0	2	0	1	1
他修正							
能力値	2	4	4	5	3	4	4

HP	34
MP	40
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ライトメイス	至近	-1	5	0	0	0	0	0
左手									
頭部	サークレット					2			
胸部	ローブ					2			
補助									
装身具	聖印								
能力値			4	0	4	0	4	7	7
スキル								1	5
その他									
総計(右)			3	5					
総計(左)			4	0	4	4	4	8	12
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	5			5	+ 2 d
アイテム鑑定	5			5	+ 2 d
魔術判定	5			5	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
バックパック	
MPポーション	

現在重量: 1
 最大重量: 8
 所持金: 252
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オーバーパス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	狼族、移動力+5m、行動値に+1							
プロテクション	2	3	DR直後	20m	単体	自動成功	SL上限5	
効果:	対象が受けるダメージに-[SL]D							
ヒール	1	4	Xジャー	20m	単体	魔術	SL上限5	
効果:	対象にHP回復[3D+CL×3]							
キュア	1	5	Xジャー	20m	単体	魔術	SL上限1	
効果:	対象のバッドステータスをすべて回復							
ガーデン：泉水	1	6	セットアップ	20m	範囲	錬金術	SL上限1	
効果:	対象の攻撃に[-2D]。この効果はラウンド終了もしくは対象が移動、転送するまで持続。							
トワインガーデン	1	5	判定直前	20m	単体	自動成功	SL上限3	
効果:	対象が<ガーデン：～>の効果中に有効。判定の直前に使用、判定に[-1D]。							
ホーリーウェポン	1	4	Xジャー	20m	単体	魔術	SL上限5	
効果:	対象の武器攻撃に+[SL×3]。シールド終了まで持続							
ガーデン：草原	1	6	セットアップ	20m	範囲	錬金術	SL上限1	
効果:	対象が使用するスキルコストに-2。この効果はラウンド終了もしくは対象が移動、転送するまで持続。							
ファーストエイド	1	-	Xジャー	至近	単体	器用	SL上限1	
効果:	対象の戦闘不能に対して難度10の【器用】判定。成功時にHP1かつ行動済みの状態で蘇生。							
マジックノウリッジ	1	-	パッシヴ	-	自身	-	SL上限1	
効果:	魔術の基礎知識に対して[+1D]。							
クローズオフ	1	-	パッシヴ	-	自身	-	SL上限1	
効果:	封鎖からの離脱に対するリアクションに[+1D]。							
ブラフ	1	-	パッシヴ	-	自身	-	SL上限1	
効果:	はったりや嘘で騙すなどの【精神】判定に+1D							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

名前の由来はギリシャ語のCardiaをもじったもの。
 Cardiaの意味は「こころ」を表す。color: #ffeb3b
 どこぞの方言が混ざったかのような砕けた敬語で、基本的にはおっとりとした雰囲気ではあるがたまに毒をはくこともあり言葉巧みに丸め込むことも。

ガーデナーが両親である生粋の血筋…かと思いきや、実際はアコライトの血筋であり彼女は親の顔を全く知らない。
 しかし捨て子という事ではなく、どうやら子を手放さざるを得ない状況となったアコライト夫妻が子供のいないガーデナー夫妻にへと託した模様。
 そんな話を聞いて当然ショックを受ける彼女ではあるが落胆や失望はしていない。
 実の親も捨てた訳ではなく、育ての親も愛情を持ち実の子のように育ててくれたからである。

そんな彼女もクラスに就くことに。ガーデナー知識は育ての親から教え込まれてはいたが、実の親の顔を追うように就いたのはアコライト。しかし育ててもらった恩を忘れぬようにとガーデナーの知識を引き続き磨くことを決心する。

ここまで来て彼女のファミリーネームがないが、彼女はアコライトの生みの親とガーデナーの育ての親、どちらも自分の中では大切ではあったのでどちらかを名乗る、という事は出来なかつたのである。
 故にただの「カルティナ」。金色の尾を揺らしながら彼女はいつも通りにギルドへ赴く。